

令和4年11月定例会（12月07日）

◆32番（森田卓司議員） 皆さんこんにちは。自由民主党岡山市議団新政会、森田卓司でございます。

早う質問したほうがええんか分かりませんが、ちょっとだけ。今まで登壇された議員も、それぞれの地域でいろんなイベントが復活されたということで、私の住んでいる地域でもいろんなイベントが復活しております。そのような中で、12月11日、みつ健康マラソンが3年ぶりに開催されます。

それを御報告しまして、それでは通告に従いまして新しい景色を求めて質問に入らせていただきます。

まず、事業者支援、市民生活支援についてお伺いいたします。

今議会の市長提案理由説明で、6月及び9月補正予算において、消費を喚起するスマートフォン決済ポイント還元事業やエネルギー価格の高騰に直面する事業者への支援など、一般財源も大きく投入しながら、総事業費約196億円に上る岡山市として対応し得る最大限の予算編成を行ったと市長は述べられています。

多くの事業の申込期限が本年12月23日として申請受付が行われています。

そこでお尋ねいたします。

(1) 商工業者向け支援金、補助金の申請状況等及び今後についての御所見をお示しく下さい。

(2) 農林漁業者向けの支援金の申請状況等及び今後について御所見をお示しく下さい。

(3) スマートフォン決済ポイント還元事業についての御所見をお示しく下さい。

次に、森林政策についてでございます。

総務省のホームページからですが、森林環境税は2024年度から国内に住所のある個人に対して課税される国税であり、市町村において個人住民税均等割とあわせて1人年額1,000円が徴収されます。

その税収の全額が国によって森林環境譲与税として、都道府県、市町村へ譲与されます。森林整備が緊急の課題であることを踏まえ、森林環境譲与税は、2019年度から前倒しで譲与することとしています。

森林環境譲与税は、市町村においては森林整備及びその促進に関する費用に、また都道府県においては森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用に充てることとされています。都道府県、市町村はインターネットなどを利用して、その使い道を公表しなければなりませんとも示されております。

私は、この森林環境譲与税が、中山間地域での森林施業に使われるようになれば、人口減少に歯止めをかける一助になるのではと大いに期待しているところでございます。

令和3年度の市民・産業委員会決算資料によると、森林環境譲与税を活用した事業の内容について、公共施設等の木造建築及び内装木質化事業に6,200万円余、林道維持管理事業に

1,097万円余、森林所有者への意向調査及び集積計画案の作成事業に250万円余が充当されています。

そこでお尋ねいたします。

(1) 意向調査の進捗状況と経営管理権集積計画の作成状況をお示してください。

(2) 森林環境譲与税を財源として森林整備の促進や担い手確保、林業従事者の育成などについて取り組むことが可能でしょうか。御所見をお示してください。

(3) これらの事業を進めるには、連携中枢都市圏の中で意見交換をすべきだと考えますが、いかがでしょうか。

次に、学校・園についてお伺いいたします。

残念ながら、令和5年度から竹枝保育園が休園になるとお聞きしています。福渡第二保育園が平成28年度末に休園になり、また五城保育園が岡山市と合併した平成17年に休園と位置づけられています。

それぞれの地域の皆様方にとっても大変残念なことと思われていると同時に、跡地活用についても非常に気にされています。

そこでお尋ねいたします。

(1) 休園になった公立保育園舎の現在までの跡地等の活用についての検討状況と今後どのように活用していくのか、お示してください。

次に、公立保育園及び認定こども園の入園状況についてであります。

令和4年4月1日現在の待機児童は8人と示されています。待機児童解消に向けて御尽力のたまものであると認識しています。

そのような中で、公立園の入園状況についてお伺いいたします。

(2) 利用定員に達していない公立園の園数をお示してください。

(3) 途中入園を希望しても入園ができないとの事例もお聞きしますが、子育て世代の定住を考えると、定員割れの園に入園希望者があれば、速やかに入園できるような体制を整えるべきだと考えるが、御所見をお示してください。

過小規模小学校区の公立園が休園になると、交友関係等で地域の小学校へ入学する児童がいなくなり、小学校の存続にも影響が出ると思っております。

そこでお尋ねいたします。

(4) 過小規模校の教育等について教育長の見解をお示してください。

また、保護者や児童が教育等の心配をすることなく過小規模校に通学できるよう、日頃から意見交換するべきではないかと考えますが、御所見をお示してください。

以上で1回目の質問を終わります。

御清聴ありがとうございました。(拍手)

◆32番(森田卓司議員) ありがとうございます。

それでは、何点か再質問させていただきます。

まず、支援についてでございますが、事業費も宣伝費ももう本当に過去最高ぐらいやっているんじゃないかと思います。まだ半月ぐらい期間があるので、しっかり申請促進に努力していただきたいと思っております。

それから、森林政策についての項でございます。

私が連携中枢都市圏で意見交換したらどうかと言ったんですけれど、それは県を通じてそういうことをやっているとの答弁だったんです。今日、三木議員も倉敷との交流を深めるべきじゃないかという質問があったんですけど、我々が住んでいる岡山市の北部地方というのは、やっぱりかなり多くの自治体と接しております。久米南町、吉備中央町、赤磐市とか、総社もありますけれど、結構そういうところとやっぱり近くに接しているということで、生活圈もそっちに向いているところもあるので、やはりそういうところの情報がどんどんどんどん入ってくるわけなんですよね。だから、そういう意味では、やっぱり情報交換をしながら、多分この森林政策とかになると、やっぱりそういう地域のほうが進んでいる、後れておるところもあるかも分かりませんが、進んでいるところが多いんじゃないかと思えます。

一つ例を挙げますと、このことじゃないんですけど、有害鳥獣のイノシシ等の補助金の件で、以前はかなり岡山市が低くて、やっぱり僕らが久米南町の政策とか美咲町とかを聞くと、かなり高額な補助金が出ていたので、それはやっぱりそこと合わせてもらわんと、岡山市がこれでええだろうと思っても、よその自治体がそういうふうな形でいっている場合、やっぱりそういうところに合わせるべきじゃないかという話をこの本会議場でも何回かさせていただきました。今はそういう部分が並行というか、岡山市のほうが高い地域もあると思うんですけど、そういう部分においては、随分努力していただいて、僕だけじゃなくて、ほかの議員もいろんなことを要望しながらやっています。だから、岡山市の北部に位置する地域でいったら、やっぱそういうところとしっかり議論していただきたいというのと、情報収集もしていただきたい。

この森林政策にしてもそうなんですけれども、例を言うと、新見市長は定例記者会見で、森林整備をはじめ林業関係施策の推進については森林環境譲与税を活用しながら積極的に事業展開を図っている、続いて林業の成長産業化を目指すと言われております。また、美咲町では、美咲町と久米郡森林組合の主催で美咲町林業実務研修会等の取組を計画されております。そういうところとやっぱりいろんな情報交換をしていただきたいと思えます。

これは提案と質問なんですけど、岡山市においても、令和6年度から森林環境譲与税が本格運用、この運用という言葉がいいのかどうか分かりませんが、本格的に運用されます。しっかりと成長産業化に向けて取り組んでいただきたいんですけど、御所見をお聞かせください。

もう一つ、僕はこうやって質問しているんですけど、これが本当にできるんかどうか、ええことかどうかというのも、しっかりええことにしていっていただきたいんですけど、まず森林所有者とか、それから林業従事者等とこの件についてお話をさせていただいて、よりよ

い方向に進めるべきではないかと思うので、御所見をお聞かせください。

次に、保育園でございます。

今議会でも空き家対策とか、そういうことが議論になっております。そういう中で、やっぱり公共施設というか、僕は今日は保育園だけのことを言っているんですけど、保育園が休園、空き家ですよ。空き家になっているところをやっぱりそれはちゃんとせにゃいけないじゃないかと思うんです。だから、隗より始めよじゃないですけど、岡山市が空き家になっているところを何とかするべきじゃないかという部分で、ちょっともう一回御所見をお願いします。

この件に関しては、やっぱり非常に難しいところもあると思います。それはなぜかというところ、周辺地域でも、もう合併地域になると、こういうところを閉めたら、ほんならコミュニティハウスでも造りゃええんじゃねんかという話になると思うんですけど、コミュニティハウスとか、そういうものはもうできているんですよ。だから、集会所とか、そういうところを造ってもらっても、それはそれをするのが一番だと思うんですけど、地域によってはそういうことはもう必要ないんじゃというような、もうそれこそ施設がようけあり過ぎて維持管理に困っておるといふところもあります。だから僕らも何とかそういう市の施設を造ってくれりゃええんじゃねんかと言うのは簡単ですけど、そうじゃないと思うんです。だから、新たな何かを造っていかんやいけんと思っております。そういう部分では、しっかり地元の方と調整したり、これも意見交換したりして、だから僕は早くやれというよりも、早くやってはほしいんですけど、もっともっと地域が何を望んでいるかということをしっかり聞いていただきたいと思うんです。

以前、これも合併地域の話ですけど、公共施設マネジメント、そこが売却に出した土地が本当に売れたのは大変うれしいことだったんですけど、なかなかそこが地域に貢献しておるかといったら、全くそういうことがない施設ができたところもあります。一部の人は大変喜んだかも分かりませんが、地域全体であの施設ができてよかったかというところ、そうではないものになってしまった事例もあるので、そういうことにならないようにも調整しながら取り組んでいただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

あと、教育長から過小規模校に対してのお話を伺いました。この質問を最後にこういう議論をしなくても済むようにしたいと思っておりますので、しっかり取り組んでいただきたいと思っております。

以上で質問を終わります。

ありがとうございました。